

## 講座の進め方

### 開始時期

・令和8年6月頃(4月から5月は、アンケートの改善等の準備を実施。)から令和9年2月まで、19回の実施を予定。

### 内 容

・令和7年度と同じ講義動画を放映(アンケートを踏まえ、秋頃に見直しの可否を検討)  
 ・令和7年度のアンケートで「知りたい」と回答のあった項目について、「スキルアップ編」として動画を作成

#### 【スキルアップ編】

受講対象者	①プレコン講座受講後、より知識を増やしたい方 ②令和7年度にプレコン講座を受講したものの、AMH検査の受検は行わず、令和8年度にAMH検査の受検を希望される方(講座受講と同年度の受検を助成要件としているため)
受講方法	・オンデマンドで配信
内 容	・低用量ピル服用による身体の状態や卵子の数等への影響・いわゆる「ブライダルチェック」の検査項目 ・卵巣嚢腫等婦人科系疾患の妊よう性への影響・不育症・男性不妊 など
備 考	・受講対象者には、通常の講座とは異なりアンケートは実施しない ・上記受講対象者②の方には、AMH検査費用助成の条件として、確認テストを実施

※講座やAMH検査後に生じた疑問や悩みの相談先としては、「性と健康の相談センター」を案内。

### 周 知

・新たにSNSを活用し、対象年齢の女性の方をターゲットとした広告を実施。  
 ・公民連携の仕組みを積極的に活用し、啓発チラシを配布。  
 ・大学や企業が集まるイベントの機会を活用し、制度を周知。チラシやポスターの活用を依頼。

## 国のモデル事業について

- こども家庭庁では、卵子凍結に関する広義の医学的適応の対象範囲にかかる検証等を目的としたモデル事業を開始する予定。
- 本モデル事業により助成の対象となる方の範囲や事業スキームは現時点で未定。
- 判明後、府の参画について、ご意見を伺いたい。(本部会の書面開催等を想定。)

# (参考)こども家庭庁予算

こどもまんなか  
こども家庭庁

## 卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証のためのモデル事業

成育局 母子保健課

令和7年度補正予算案 10億円

### 事業の目的

- 女性の社会進出などを背景に晩婚化や晩産化が進む中で、女性が妊娠・出産しようとする時期が従来より数年後ろ倒しとなることにより、希望どおりにこどもをもつことが難しくなる可能性がある。また、誰も、早発卵巣不全などの疾病等による妊孕性の低下に直面する可能性がある。その際の選択肢の1つとして、卵子凍結による妊孕性温存の方法があり、現在、一部の地方自治体において先行して卵子凍結に係る費用助成等の取組が進められているところである。
- 一方で、将来、早期に妊孕性が低下する状態に至る可能性が高い状態、いわゆる広義の医学的適応（※1）の対象範囲については明らかになっておらず、その検討には卵子凍結の実態に関するデータを収集する必要がある。また、このような卵子凍結を行うことによる他の医療への影響も懸念されている。さらに、女性が卵子凍結に関する正しい知識を持った上で選択を行えるようにしていく必要がある。
- そこで、上記のような課題や留意点を踏まえて、広義の医学的適応の卵子凍結に関する検討を行うこども家庭科学研究の研究班と連携し、希望する都道府県において卵子凍結に対する助成を行うことで、卵子凍結に関する様々な課題等の検証を行うことを目的としたモデル事業を実施することとする。

(※1) がん等の治療以外の卵巣手術や、病気そのものにより卵巣機能が低下する場合

### 事業の概要

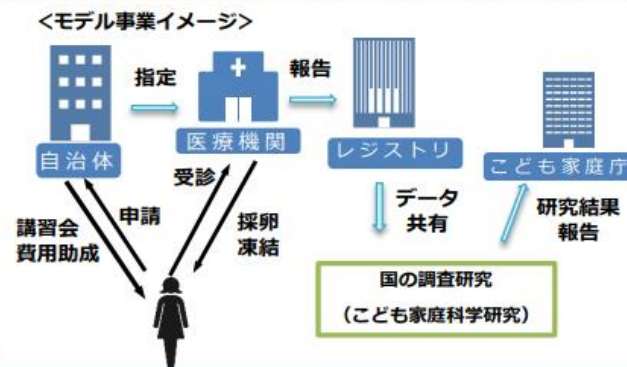
#### (1) 卵子凍結に関する正しい知識の普及啓発

卵子凍結を考える方に対する情報提供（講習会等）を実施、または委託する費用を助成する。

#### (2) 卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証のためのモデル事業

自治体が指定した医療機関で実施する「卵子凍結」および「凍結卵子を用いた生殖補助医療」にかかる費用の一部を助成（※2）することで、将来、早期に妊孕性が低下する状態に至る可能性が高い女性の卵子凍結に関するデータを収集し、こども家庭科学研究の研究班（※3）と連携して、卵子凍結に関する様々な課題等の検証を行う。

(※) (1)の実施は(2)の必須要件とする。



(※2) 卵子凍結（上限20万円×1回）、症状や疾患がある場合は血清AMH検査費用も助成する。  
生殖補助医療（上限25万円、40歳未満は6回まで、43歳未満は3回まで）

(※3) POIリスク分類と有用性・安全性に基づく卵子凍結保存による妊孕性温存指針の作成（R7-9、研究代表者：岩瀬明）

### 実施主体等

- ◆ 実施主体：都道府県
- ◆ 補助率：国10/10
- ◆ 補助基準額 (1) 2,173千円
- (2) 100,000千円